

堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成30～令和2年度）における各施策の進捗状況について

【基本理念】

安心してすこやかにいきいきと暮らせるまち堺

【計画目標】

生活の安心を支える

すこやかに暮らす

いきいき暮らす

地域包括ケアシステムを地域全体で支える保健福祉の仕組みの構築及び深化・推進

重点施策	施策展開	主な取組の進捗状況(令和2年度実績)
自立支援、介護予防・重度化防止の推進	(1) 介護保険制度の理念周知 (2) 介護予防の推進と普及啓発 (3) 介護予防ケアマネジメントの推進 (4) リハビリテーション専門職を活かした取組の推進 (5) 介護予防・生活支援サービス事業の推進 (6) 地域の通いの場の創出	○げんきあっぷ（ロコモ予防）教室の開催 参加者数 12,211人(令和元年度)⇒3,189人(令和2年度)※ ○介護予防ケアマネジメント検討会議 検討事例数 203事例(令和元年度)⇒37事例(令和2年度)※ ○日常生活圏域コーディネーターの圏域配置 配置数 15名(令和元年度)⇒21名(令和2年度)
在宅ケアの充実および連携体制の整備	(1) 在宅医療・介護の連携強化 (2) 地域包括支援センターの運営 (3) 在宅生活を支援する多様なサービス基盤の充実 (4) 家族介護者等への支援の充実 (5) 市民への情報提供の充実や意識の啓発	○在宅医療・介護連携推進事業 医療・介護機関のリストを一元化し、市ホームページに掲載(令和2年度) ○見守りネットワーク事業の推進 登録事業者数 2,242件(令和元年度)⇒2,294件(令和2年度) ○ダブルケア相談窓口の充実 相談件数 269件(令和元年度)⇒508件(令和2年度)
介護サービス等の充実・強化	(1) 介護サービスの質の向上 (2) ケアマネジメントの質の向上 (3) 介護人材の確保・育成 (4) 介護保険施設の適正な整備 (5) 介護給付適正化事業の推進 (6) 費用負担への配慮 (7) 介護保険制度に関する啓発、情報提供、苦情相談等	○ケアプラン点検事業 点検事業者数 145か所(令和元年度)⇒126か所(令和2年度)※ ○介護サービス事業者表彰制度 表彰事業者数 12件(令和元年度)⇒8件(令和2年度) ○介護サービス事業者の活動発表会と就職相談会の実施 活動発表会の参加者数 170人(令和元年度)⇒0人(中止)(令和2年度)※ ○介護相談員派遣事業 派遣回数 82回(令和元年度)⇒21回(令和2年度)※
認知症施策の推進	(1) 認知症に関する普及啓発の推進 (2) 認知症への適切な対応 (3) 認知症家族等への支援や居場所づくり (4) 認知症予防の推進	○認知症サポーター・認知症キャラバンメイトの育成 認知症サポーター数 75,032人(令和元年度)⇒77,623人(令和2年度) ○認知症初期集中支援チームの充実 対応件数 74件(令和元年度)⇒72件(令和2年度) ○さかい見守りメールの充実 事前登録者数 825人(令和元年度)⇒968人(令和2年度)
高齢者が安心して暮らせるまち・住まいの基盤整備	(1) 高齢者が安心して暮らせる住まいの確保 (2) 高齢者が暮らしやすい生活環境づくり (3) 災害等緊急時に備えた支援の充実 (4) 権利擁護支援の充実 (5) 消費者被害の未然防止及び救済 (6) 特殊詐欺の被害防止の取組み促進	○緊急通報システムの周知・拡充 設置台数 4,865台(令和元年度)⇒4,811台(令和2年度) ○避難行動要支援者の避難支援の仕組みづくり 避難行動要支援者支援の取組状況 91校区(令和元年度)⇒全92校区(令和2年度) ○権利擁護サポートセンターの運営・市民後見人の養成 市民後見人バンク登録者数 59人(令和元年度)⇒68人(令和2年度)
健康の保持・増進	(1) 生涯にわたるこころと体の健康づくり (2) 健康を支える地域社会づくり (3) 生活習慣病などの疾病予防 (4) 高齢期特有の健康課題への対策	○専門職による健康教育・健康相談の実施 健康教育受講者数(65歳以上対象) 19,414人(令和元年度)⇒3,994(令和2年度)※ ○健康づくり自主活動グループの育成と活動支援 登録参加者数 6,608人(令和元年度)⇒9,211(令和2年度) ○介護予防普及啓発事業 講座・教室関係開催回数 522回(令和元年度)⇒72回(令和2年度)※
高齢者の社会参加と生きがいづくりの支援	(1) 情報提供ときっかけづくり (2) 担い手の育成 (3) 社会参加の機会の提供 (4) 助け合い活動の推進	○おでかけ応援制度 年間延べ利用回数 6,180,587回(令和元年度)⇒4,988,395回(令和2年度) ○シルバー人材センターの活用 契約件数 18,029件(令和元年度)⇒16,817件(令和2年度) ○日常生活圏域コーディネーターの圏域配置(再掲) 配置数 15名(令和元年度)⇒21名(令和2年度)

※ 新型コロナウイルスの影響を大きく受けたもの